

# 図書館だより

163



2007(平成 19)年 8 月 1 日発行

編集・発行 福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山 1 番地

024-535-3218 fax 024-536-4787

<http://www.library.fks.ed.jp/>

## アートする子どもの本展

- 工作ってたのしいよ -

期 間:平成 19 年 7 月 6 日(金)~10 月 3 日(水) 場所:県立図書館展示コーナー

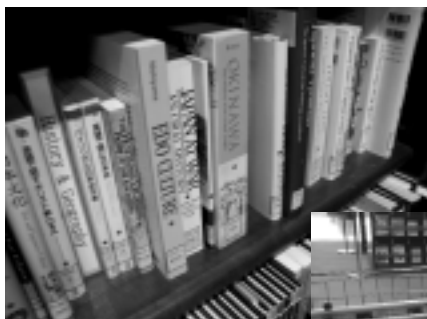
子どもたちの利用が増える夏休みをはさんで、子どもたちや大人に気軽にアートを楽しんでもらうための、工作・折り紙・造形の本を紹介します。紙(折り紙など)でつくる工作、家にあるもの(ペットボトルや牛乳パックなど)でつくる工作、布やひもでつくる工作をとりあげた、子ども向けの本と、それらの本を見て実際につくった作品と一緒に展示し、工作の楽しさを視覚でお伝えします。



展示コーナーは玄関をはいってすぐ左!  
大きな折り紙恐竜がおむかえします。



## 「多文化サービス」をご利用ください



Books, newspapers and magazines for foreigners.

県立図書館では、県内にお住まいの外国人の方のために、英語や中国語などの図書・新聞・雑誌を所蔵しています。また、日本で生活するためのガイドブックもあります。外国語図書コーナーと、新聞・雑誌コーナーにありますので、ぜひご利用ください。新聞と雑誌は裏面に一覧があります。また、「こどものへや」には英語に翻訳された日本の絵本があります。

英語と中国語の県立図書館利用案内も館内でお配りしています。ご来館をお待ちしています。

本に関する名言 34

「一トンの塩を舐めるうちに、ある書物がかけがえのない友人になるのだ。」(須賀 敦子)

『塩一トンの読書』(須賀敦子全集 3)

# 新着案内

各分野の担当者が選んだ、お勧めの新着資料をご紹介します。

## 人文・自然

『糖尿病のある人の海外旅行術』

河合勝幸/著 講談社 493.123/カ05Y

糖尿病の方が安心して海外旅行をするために手助けとなる本です。

糖尿病証明の入手方法、インスリンや経口薬の購入・保管の仕方から、飛行機の乗り方、旅行中の食事にいたるまで、実践的な内容が書かれています。

自身も糖尿病である著者が、準備さえ万全にすれば、旅行を諦めることなく、楽しむことができるという希望を与えてくれます。

『作家の手紙』 有栖川有栖ほか35名/著

角川書店 915.68/ア072

36人の作家が書く36通の手紙。もちろん手紙の書き方の参考になりますが、内容が多彩で読んでいて楽しめる構成になっています。

恋の手紙から苦情の手紙、ファンレターなど目的はさまざまあり、中には「人間でないことがばれて出て行く女の置き手紙」、「植物転換手術を受けることを決めた元彼女へ、思いとどまるよう説得する手紙」、「タイプだと思った相手に交際を申し込む手紙」などユニークなものもあります。

文章のプロが書く手紙とは・・・、読み物として十分おもしろいです。

## 社会

『弥生時代はどう変わるか』 広瀬和雄/編

学生社 210.27/コ073

「弥生時代」というと歴史の授業では「稲作」や「金属器」の使用が始まった時代、と教えられました。

近年の考古学研究の進歩はそんな弥生時代のイメージにも若干の変化をもたらしました。なかでも大きな反響を呼んだのは、遺跡から出土した木などを科学的に分析して大まかな年代を分析できる「炭素14年代測定法」でした。

本書では弥生時代研究で活躍している12人が「金属器」や「稲作」「縄文時代から弥生時代への移行」などのテーマで考察を加え、あるいは、コラムをまとめています。「入門書を読み飽きた」方や「弥生時代研究の最先端を簡単に知りたい」方にお勧めの1冊です。

『生きさせろ!』 雨宮処凛/著 太田出版

366.021/カ073

「フリーター」「ニート」「ネットカフェ難民」など、最近ニュースで耳にする言葉には暗いイメージが付きまといまいます。さらに、「自業自得」や「自己責任」の名のもとにそのような人々への支援が充実していないことも明らかになってきました。

著者は「若者」たちへの取材をもとに生きにくい社会の一面を描き出しています。

本書のテーマはただひとつ、「生存のための闘い」です。

## 雑誌・新聞

外国語の新聞と雑誌をご案内します

『The Daily Yomiuri』: 読売新聞社発行の日刊の英字紙。

『The Japan Times』: 古い伝統を持つ日刊の英字紙。1950年から保存しています(欠年あり)。

『The New York Times』: アメリカを代表する日刊紙。日曜版はありません。

『人民日報 海外版』: 中国の新聞の海外向版。

『中央日報』: 韓国三大紙の一つ。

『Time』: 週刊の英文ニュース誌。

『National Geographic』: 伝統ある科学雑誌。

『台湾光華雑誌』: 中国語日本語併記の月刊総合誌。

『J-Life』: 在住外国人向け情報誌。日本語ですが漢字にふりがなあり。

\*新聞は数日~1週遅れて届くものがあります\*

## 地域

『ふるさと福島市』 郷土出版社/編・発行

L211/K11/2

明治40(1907)年4月に福島市が誕生してから今年でちょうど100年。

このことにちなみ企画されたのが本書で、福島100年のあゆみを市民から提供を受けた写真400余点で振り返っています。

その時々町並み、市民の姿が生き生きと再現され懐かしさに思わず見入ってしまう、そんな写真が続々登場します。

『尾瀬ブック2007[春夏秋冬]』 山と溪谷/発行  
L291.7/Y1/8-3

「オゼ、まるごと入っています。」のサブタイトル通り、尾瀬の最新情報満載です。8月には日光国立公園から分離・独立し「尾瀬国立公園」が誕生します。

「はるかな尾瀬」へ今年はお出かけしてみませんか。

『『帰る雁が祢』私注 会津藩家老・西郷頼母の晩年の日誌』 堀田節夫/著 東京書籍

L289/S45/6

会津藩家老から維新後、日光東照宮・霊山神社の宮司など数奇な運命を辿った西郷頼母最晩年の日誌です。

日常の何気ない出来事を歌日記風に著した記録ですが、頼母の胸中に去来するのはどのようなことだったのでしょか。

巻末に詳細な参考文献・系図・年譜・人名索引が記されています。